

第59回 旭川冬まつり 2月7日～12日

北海道150周年を記念した大雪像や全長100mの氷の滑り台に加え、スノーバナナなどのアトラクションや人気芸人「ブルゾンちえみ with B」の出演、夜間イベントの実施などで、過去5年間では最多

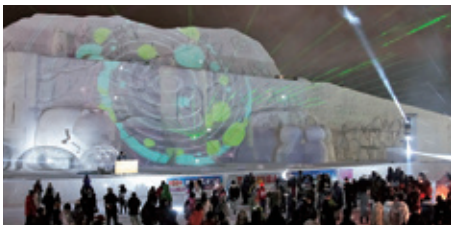
となる約97万6千人が来場しました。

また、今年も、中・小雪像やウェルカム雪だるまの制作、会場の案内、雪像を作る自衛隊への炊き出しなどに、多くの市民の協力がありました。



来場者を案内する市民ボランティア

「ブルゾンちえみ with B」のステージを
一目見ようと、多くの方が来場



初開催のアイスクリームダンスミュージック
フェスティバル
FESTIVAL



今年初登場した
スノージップライン



歓声が響き渡った氷の滑り台ぶんぶんスライダー

ヴォレアス北海道と協力協定

2月8日

旭川を拠点とする道内初の男子プロバレーボールチーム「ヴォレアス北海道」を運営するVOREAS、北海道バレーボールクラブと、体育協会、旭川市が、スポーツや教育、生涯学習の振興、地域活性化を図る協力協定を結びました。市はチームに試合や練習の会場を無償で提供する他、広報活動に協力。今後、チームは中学校での部活動指導などを予定しています。



今シーズンから参戦したヴォレアス北海道は、V・チャレンジリーグII男子大会で初優勝